

初めにお読みください

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、武藤工業株式会社のフルカラー・インクジェットプリンタ（XPJ-1341SR-P）の開梱・設置・使用前の準備に必要な基本的な作業手順について説明しています。

本書は、本製品を所有する人、開梱・設置・使用前の準備作業（セットアップ作業）を行う人、および使用するユーザーを対象として作成しています。

本製品のセットアップ作業を行う人は、本書の内容および指示を理解した上で、作業を行ってください。

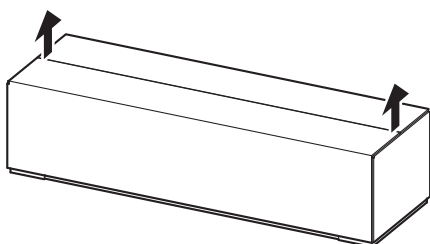
セットアップの流れ

ここでは、本製品のセットアップ作業の大まかな手順について説明しています。

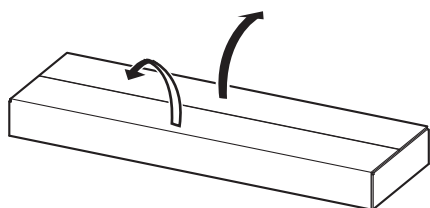
次ページ以降の説明に従って、作業を行ってください。

1 梱包箱の開梱

1.1 本体梱包箱の開梱



1.2 専用スタンド梱包箱の開梱



2 梱包品の確認

2.1 本体梱包箱の内容

2.2 付属品袋の内容

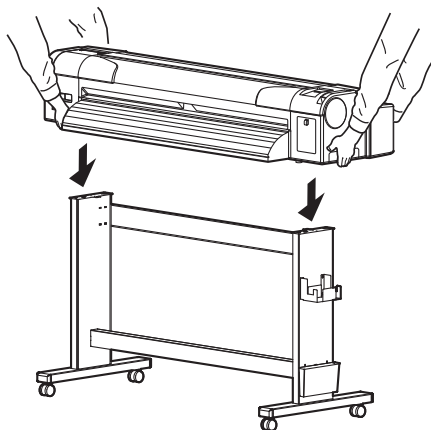
2.3 廃液タンク梱包箱の内容

2.4 専用スタンド梱包箱の内容

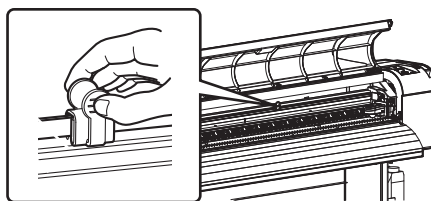
3 組立

3.1 専用スタンドの組立手順

3.2 専用スタンドの取付け



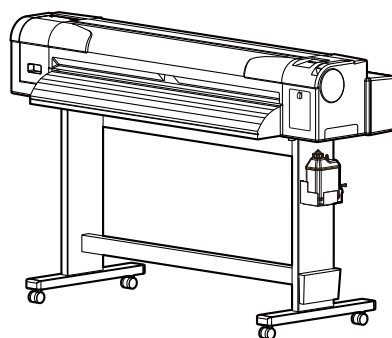
3.3 保護材の取外し



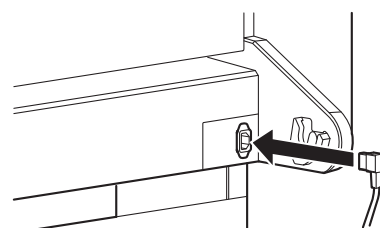
4 設置

4.1 設置環境

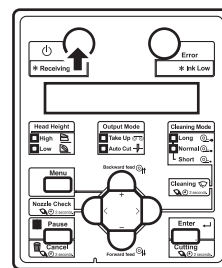
4.2 設置手順



5 電源ケーブルの接続



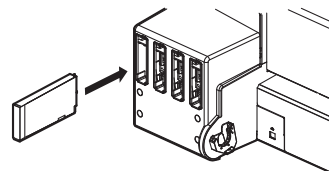
6 電源をON/OFFする方法



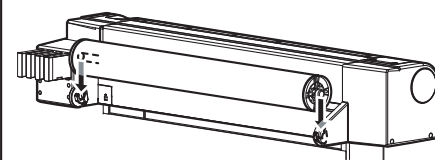
7 プリンタのアクティベーション

8 表示言語と単位などの設定

9 インクカートリッジの取付け



10 ロール紙のセット方法



11 印刷状態の確認

12 本製品のマニュアル構成

1 開梱手順

梱包箱の開梱手順について説明します。

本製品では、本体および専用スタンドの2梱包となっています。

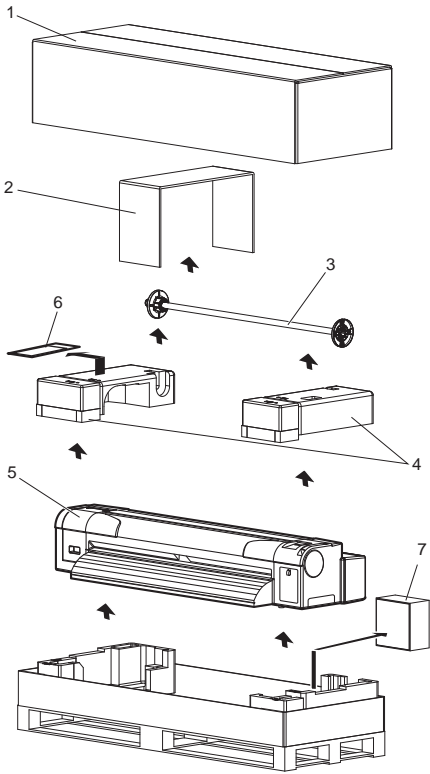
注意

- 本製品を開梱する場合は、必ず3人以上で作業してください。
- 本製品を梱包箱から取出すときは、必ずビニールを外し、製品側面または取手を持ってください。ビニールを付けたまま持ち上げると、手を滑らせて落下、破損させる恐れがあります。

1.1 本体梱包箱の開梱

以下の手順に従って、本体梱包箱を開梱してください。

1. 開梱作業を行う場所まで、梱包箱を運びます。
2. 結束バンドを外します。
3. 本体梱包箱を開き、以下の各部品を取出します。
 - ・付属品袋
 - ・廃液タンク梱包箱
 - ・スクローラ



番号	名称	番号	名称
1	本体梱包箱	6	付属品袋
2	補強材	7	廃液タンク梱包箱
3	スクローラ		
4	梱包材		
5	製品本体		

1.2 専用スタンド梱包箱の開梱

以下の手順に従って、専用スタンド梱包箱を開梱してください。

1. 開梱作業を行う場所まで、梱包箱を運びます。
2. 梱包箱を開き、梱包内容を取り出します。

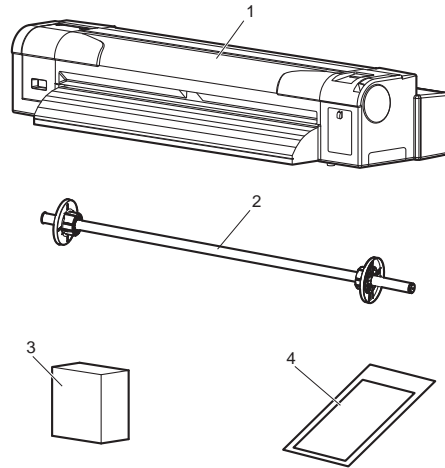
2 梱包品の確認

梱包品を開梱後、装置が破損していないか、必要な部品が全て揃っているかを確認してください。

注 記

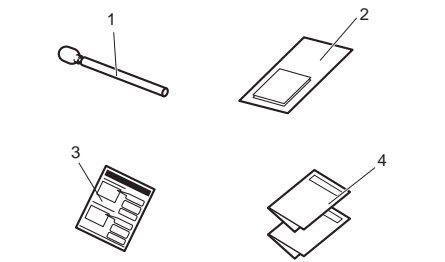
- 確認後、装置の破損や梱包品で不足するものがある場合は、以下のいずれかに連絡してください。
 - ・ お問い合わせのMUTOH製品取扱店
 - ・ MUTOH各営業所
- 取扱説明書
「8.4 お問い合わせ先」

2.1 本体梱包箱の内容



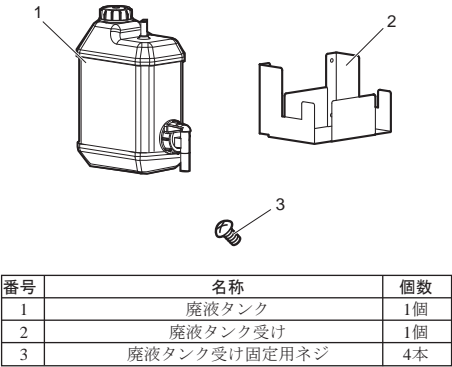
番号	名称	個数
1	本体	1セット
2	A0スクローラ3インチ	1本
3	廃液タンク梱包箱	1箱
4	付属品袋	1袋

2.2 付属品袋の内容

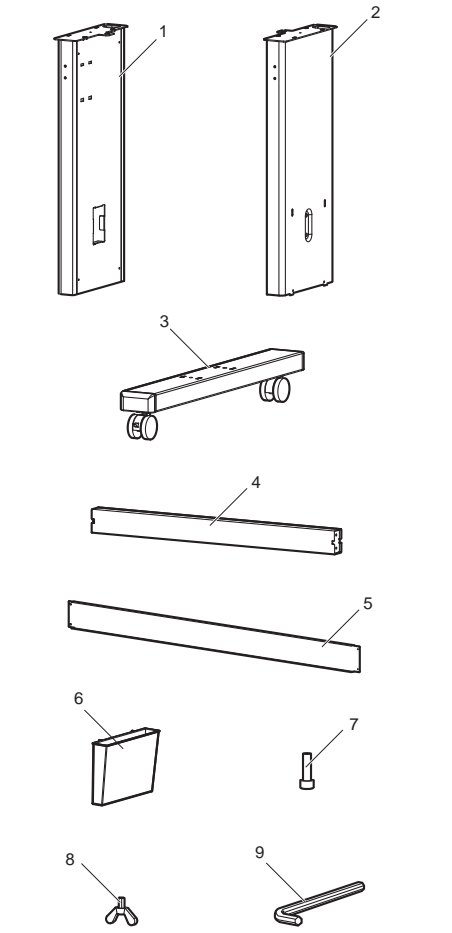


番号	名称	個数
1	クリーンスティック	10本
2	ペーパータオル	5枚
3	ユーザー登録と各種ダウンロードのお願い(日・英)	1部
4	設置要領書(本書、日・英)	各1冊

2.3 廃液タンク梱包箱の内容



2.4 専用スタンド梱包箱の内容



番号	名称	個数
1	支柱 (左)	1個
2	支柱 (右)	1個
3	脚 (左、右)	2個
4	支柱つなぎ	1個
5	脚補強材	1個
6	ブックホルダ	1個
7	六角穴付ボルト	12本
8	蝶ボルト	2本
9	六角レンチ	1個

3 組立

本製品の組立手順を説明します。

▲ 注 意

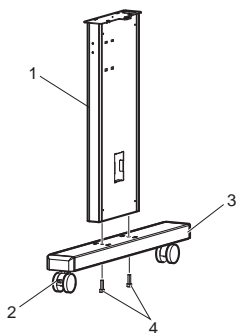
- 本製品を組立てる場合は、必ず3人以上で作業してください。

3.1 専用スタンドの組立手順

専用スタンドを使用する場合、以下の手順に従って、専用スタンドを組立ててください。

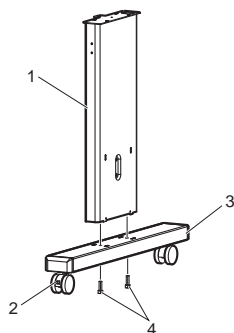
1. 次の手順に従って、スタンド左部を組立てます。

- a. キャスタロックが付いているキャスタが前側にくるように、脚に支柱（左）を取付けます。
- b. 同梱品の六角レンチを使用して、六角穴付ボルト（2本）を締付けます。



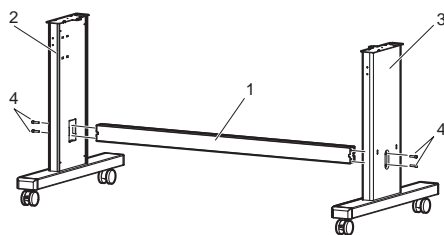
番号	名称	番号	名称
1	支柱（左）	3	脚
2	キャスタロック	4	六角穴付ボルト

2. 手順1と同様にして、スタンド右部を組立てます。



番号	名称	番号	名称
1	支柱（右）	3	脚
2	キャスタロック	4	六角穴付ボルト

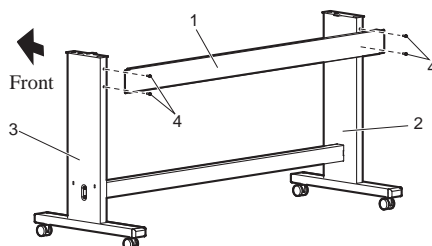
3. 次の手順に従って、支柱つなぎをスタンド（左部、右部）に取付けます。
 - a. 支柱つなぎおよび六角穴付ボルト（4本）を、スタンド（左部、右部）に取付けます。
 - b. 同梱品の六角レンチを使用して、六角穴付ボルトを締め付け、支柱つなぎを固定します。



番号	名称	番号	名称
1	支柱つなぎ	3	スタンド（右部）
2	スタンド（左部）	4	六角穴付ボルト

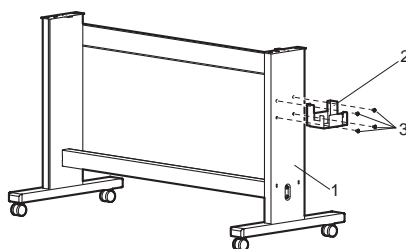
4. 次の手順に従って、脚補強材をスタンド（左部、右部）に取付けます。

- a. 脚補強材および六角穴付ボルト（4本）を、スタンド（左部、右部）に取付けます。
- b. 同梱品の六角レンチを使用して、六角穴付ボルトを締め付け、脚補強材を固定します。



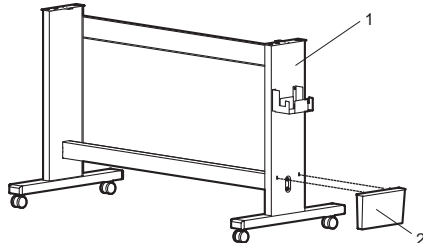
番号	名称	番号	名称
1	脚補強材	3	スタンド（右部）
2	スタンド（左部）	4	六角穴付ボルト

5. 廃液タンク受けをスタンド（右）に、廃液タンク受け固定用ネジ（4本）で固定します。



番号	名称	番号	名称
1	スタンド（右）	3	廃液タンク受け固定用ネジ
2	廃液タンク受け		

6. スタンド（右）にブックホルダを取付けます。ブックホルダは、スタンド（左）にも同様に取付けることができます。



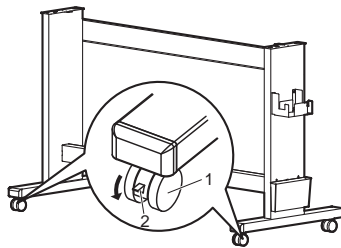
番号	名称	番号	名称
1	スタンド（右）	2	ブックホルダ

7. スタンドを揺らすなどして、各部品がしっかりと固定されているか確認します。

3.2 専用スタンドの取付け

以下の手順に従って、製品本体に取付けてください。

1. 前側のキャスタ（2個）をロックします。



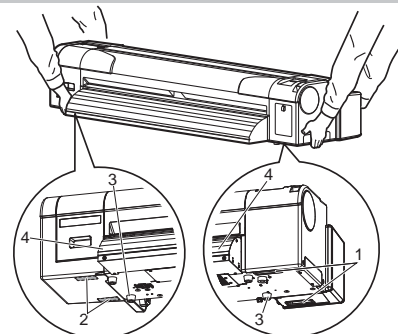
番号	名称	番号	名称
1	キャスタ	2	キャスタロック

2. 以下の場所を持ち、製品本体を持ち上げてください。

- ・パネル側：製品下部の2箇所の取っ手
- ・反対側：製品下部の2箇所（手掛け指定部）

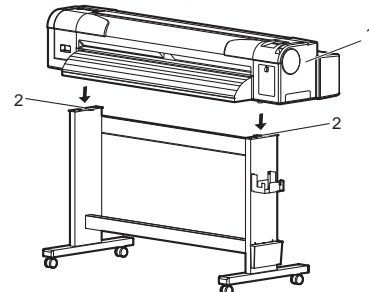
注 記

- 製品本体を持ち上げる時は、必ず指定の場所を持ってください。指定外の場所を持つと手を滑らせて落下、破損させる恐れがあります。
- メディアガイドを持たないでください。機械の精度が悪くなり、正常な動作を行わなくなる恐れがあります。



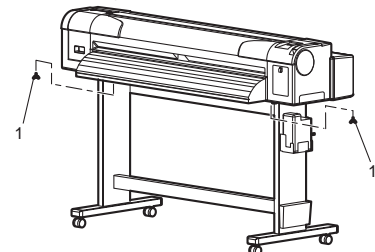
番号	名称	番号	名称
1	取っ手	3	ゴム脚
2	手掛け指定部	4	メディアガイド

3. 製品本体の後方のゴム脚を専用スタンドの穴に合わせて載せます。



番号	名称	番号	名称
1	製品本体	2	専用スタンドの穴

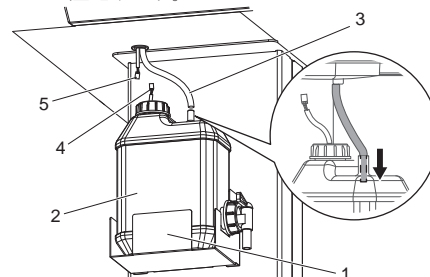
4. 製品と専用スタンドを、蝶ボルト（2本）で固定します。



番号	名称	番号	名称
1	蝶ボルト		

5. 以下の手順に従って、廃液タンクをセットしてください。

- a. 廃液タンク受けに、廃液タンクを載せます。
- b. 廃液タンクに、廃液チューブを差込みます。
- c. 廃液センサコネクタに、廃液センサケーブルを差込みます。



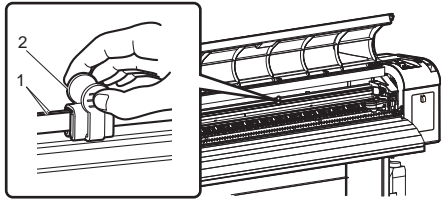
番号	名称	番号	名称
1	廃液タンク受け	4	廃液センサケーブル
2	廃液タンク	5	廃液センサコネクタ
3	廃液チューブ		

専用スタンドの取付けを終了します。

3.3 保護材の取外し

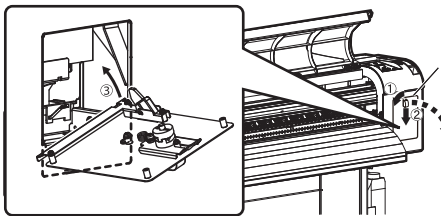
本製品には次の箇所に保護材が取付けられています。以下の手順に従って、全ての保護材を取外してください。

- 1. 各カバーに貼られているテープを全て剥がします。
- 2. フロントカバーを開け、CRベルトから、CRベルトクリップを取外します。



番号	名称	番号	名称
1	CRベルト	2	CRベルトクリップ

- 3. メンテナンスカバーRを外し、メンテナンスカバーRから保護材を取外します。
 - ・つまみを左に回します。
 - ・つまみを押し下げながらメンテナンスカバーRを開きます。
 - ・メンテナンスカバーRを本体から外し、保護材を取外します。



- 4. メンテナンスカバーRを戻します。保護材の取外しを終了します。

4 設置

本製品の設置環境、設置手順について説明します。

4.1 設置環境

本製品は、以下の設置する場所の条件や設置スペースを参照して、適切な場所に設置してください。

警告

- 本製品を以下の場所には設置しないでください。転倒・転落により、けがをする恐れがあります。
 - ・ぐらついた台の上
 - ・傾いている場所
 - ・他の機械等の振動が伝わる場所
- 本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。転倒により、けがをする恐れがあります。
- 毛布やテーブルクロスのような布を本製品にかけ、通風孔をふさがないでください。通風孔を塞ぐと本体内部に熱がこもり、火災の恐れがあります。
- 湿気やホコリの多い場所に設置しないでください。感電・火災の恐れがあります。

4.1.1 設置環境条件

下表に従って、本製品を設置する場所を選んでください。

設置場所の床強度	2940Pa (300kg/㎡) 以上
電源仕様	電圧 AC100V-120V
	周波数 50/60Hz ±1Hz
	容量 10A以上
環境条件	動作環境 温度:20℃～32℃、湿度:40%～60% 結露なきこと
	印刷精度 温度:22℃～30℃、湿度:40%～60% 保証範囲 結露なきこと
	変化率 温度:1時間あたり2℃以内 湿度:1時間あたり5%以内

注記

- 温度・湿度については、次のような場所は避けてください。作画結果に影響する場合があります。
 - ・設置条件の範囲内であっても、急激に変化する恐れがある場所
 - ・直射日光・強い照明光があたる場所
 - ・エアコン等の風が直接あたる場所
- 温度・湿度を一定に保つために、なるべく空調設備の調整ができる環境に設置してください。

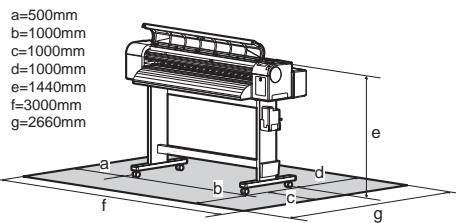
4.1.2 設置スペース

次の条件を満たす、水平な床の上に設置してください。

- ・本製品および専用スタンドの重量を支えられる強度を有すること。

注記

- 本製品および専用スタンドの重量については、「取扱説明書」を参照してください。



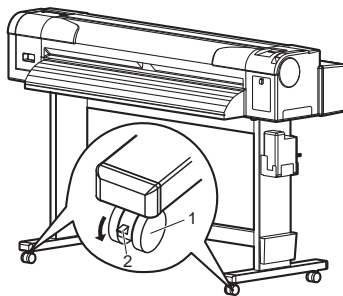
4.2 設置手順

以下の手順に従って、本製品を設置場所に設置してください。

注記

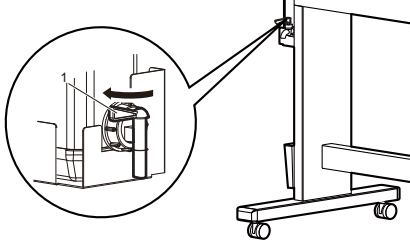
- 製品の移動前、移動後は蝶ボルトに緩みがないか締め付けの確認を行ってください。
- 屋外の移動、輸送の際は専用スタンドと本製品を分離して移動してください。

- 1. 専用スタンドと製品を固定している蝶ボルト（2本）に緩みがないか確認します。
- 2. 本体を設置場所へ移動させます。
- 3. 前側のキャスタ（2個）をロックします。



番号	名称	番号	名称
1	キャスタ	2	キャスタロック

- 4. 専用スタンドと製品を固定している蝶ボルト（2本）に緩みがないか確認します。
- 5. 廃液コックが閉じているか確認します。



番号	名称		
1	廃液コック		

5 電源ケーブルの接続

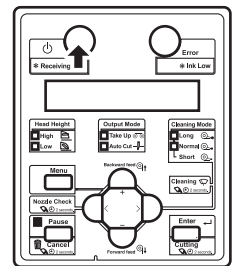
電源ケーブルの接続方法について説明します。

警告

- 必ず指定の電源ケーブルを使用してください。指定品以外の電源ケーブルを使用すると、感電・火災の原因となります。
- 電源ケーブルは保護接地端子を備えたものとし、確実にコンセントに接続してください。
- 電源ケーブルは使用する国の安全規格、電源電圧、プラグ形状に適合したものを使用してください。
- 破損した電源ケーブルを使用しないでください。感電・火災の原因になります。

以下の手順に従って、電源ケーブルを取付けてください。

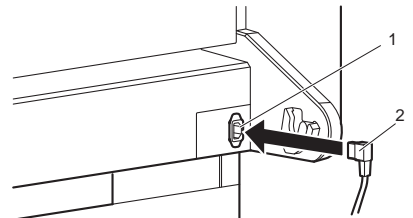
- 1. 製品の電源がOFFになっていることを確認します。



注記

- 操作パネルの[Power] キーが奥に押し込まれているときは、電源がONになっています。もう一度キーを押して、電源をOFFにしてください。

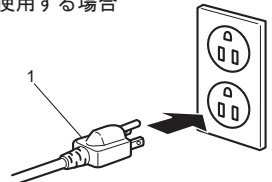
- 2. 製品背面のACインレットに、電源ケーブルを接続します。



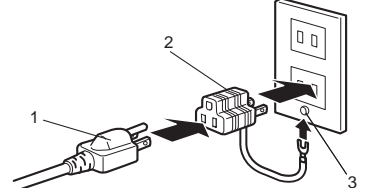
番号	名称	番号	名称
1	ACインレット	2	電源ケーブル

- 3. 電源ケーブルのプラグをコンセントに正しく差し込みます。

3芯プラグを使用する場合



3芯2芯変換コネクタプラグを使用する場合



番号	名称	番号	名称
1	電源ケーブル	3	アース端子
2	3芯2芯変換コネクタ		

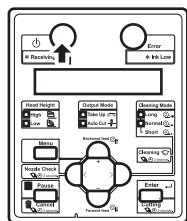
6 電源をON/OFFする方法

製品の電源をON/OFFする方法について説明します。

6.1 電源をONする方法

以下の手順に従って、製品の電源をONにしてください。

1. 操作パネルの[Power]キーを押して、製品の電源をONします。
 - ・操作パネルのPowerランプが点灯（青色）します。

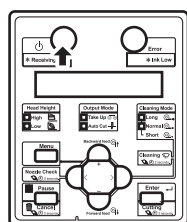


- ・製品は初期動作を開始します。
- ・初期動作が終了後、製品は通常状態に移行します。

6.2 電源をOFFする方法

以下の手順に従って、製品の電源をONにしてください。

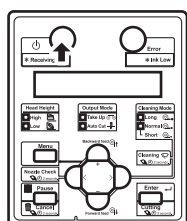
1. 製品の動作状態について、以下を確認してください。
 - ・作画等の動作を行っていないこと
 - ・操作パネルが通常状態であること



2. 操作パネルの[Power]キーを押して、製品の電源をOFFします。
 - ・操作パネルのPowerランプが消灯します。

注 記

- 操作パネルが以下の場合、電源がONになっています。
 - ・[Power]キーが奥に押し込まれている
 - ・Powerランプが点灯（青色）している
 もう一度キーを押して、電源をOFFしてください。



- ・製品は電源OFF動作を開始します。
- ・操作パネルに「デングシヤクンチュウ」と表示されます。
- ・操作パネルの全てのランプおよび液晶表示部が消灯します。
- ・製品は自動的に電源をOFFします。

7 プリンタのアクティベーション

本製品は、初回電源ON時にアクティベーションを行う必要があります。

操作パネルに「アクティベーション システム サイ」が表示されたら、「プリンタ・アクティベーションガイド」*に従ってアクティベーションを行ってください。

*「プリンタ・アクティベーションガイド」は以下のMUTOH Clubからダウンロードしてください。

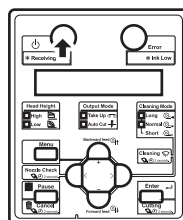
<https://club.mutoh.co.jp/mutoh/guser>

8 表示言語と単位などの設定

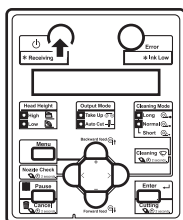
本製品は、アクティベーション完了後、再起動時に言語、温度の単位、長さの単位、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの設定を行う必要があります。

以下の手順に従って設定してください。

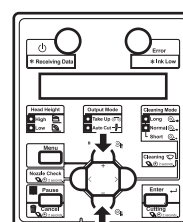
1. アクティベーションが完了すると、操作パネルに「セイコウ！ プリンタ サイキトウ」と表示されますので、操作パネルの[Power]キーを押して、製品の電源をOFFします。



2. 操作パネルの[Power]キーを押して、製品の電源をONします。



- ・操作パネルに「Language : English」と表示されます。
3. 操作パネルの[+]キーまたは[-]キーを押して設定値を選択し、[Enter]キーを押します。
 - ・日本語に設定する場合は「Language : Japanese」を選択します。



- ・続いて操作パネルに「Temp : Celsius [°C]」と表示されます。

4. 操作パネルの[+]キーまたは[-]キーを押して設定値を選択し、[Enter]キーを押します。
 - ・摂氏に設定する場合は「Temp : Celsius [°C]」を選択します。
- ・操作パネルに「Length : mm」と表示されます。
5. 操作パネルの[+]キーまたは[-]キーを押して設定値を選択し、[Enter]キーを押します。
 - ・ミリメートル表示に設定する場合は「Length : mm」を選択します。
- ・続いて操作パネルに「IP : 192.168.1.253」と表示されます。
6. 操作パネルの[+]キーまたは[-]キーを押して設定値を選択し、[Enter]キーを押します。
 - ・続いて操作パネルに「MASK : 255.255.255.0」と表示されます。
7. 操作パネルの[+]キーまたは[-]キーを押して設定値を選択し、[Enter]キーを押します。
 - ・続いて操作パネルに「GW : 192.168.1.254」と表示されます。
8. 操作パネルの[+]キーまたは[-]キーを押して設定値を選択し、[Enter]キーを押します。
 - ・表示言語・単位・IPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイの設定を終了します。

注 記

- 操作パネルに「Smart/C End」と表示される場合は、別冊「プリンタ・アクティベーションガイド」に従って「Smart/Cの更新」を行ってください。

☞ プリンタ・アクティベーションガイド
「A-8 Smart/Cを更新する」
「B-3 Smart/Cを更新する」

- ・製品は初期動作を開始します。
- ・初期動作が終了後、製品は通常状態に移行します。

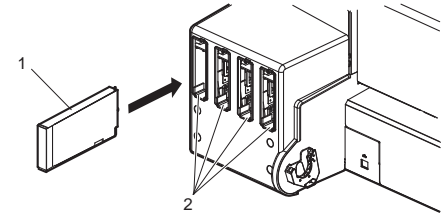
9 インクカートリッジの取付け

インクカートリッジの取付手順について説明します。

以下の手順に従って、インクカートリッジを取付けてください。

- ▲ 注 意
- インクを取り扱うときは、手袋・保護メガネ・マスクを着用してください。インクが目に入ったり、皮膚に付着しないように注意してください。
 - ・目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。
 - ・そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こす恐れがあります。
 - ・万一異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

1. 製品の電源をONします。
 - ・製品が初期動作を開始します。
 - ・初期動作終了後、操作パネルに「インクシ ユウテンカイシ ー → Enter」と表示されます。
2. 操作パネルの[Enter] キーを押します。
 - ・操作パネルに「カートリッジ フォイテク ター サイ」と表示された場合、カートリッジを全て取り外します。
 - ・操作パネルに「ヘッド センシ ヨウチュウ」と表示され、洗浄動作を開始します。
 - ・操作パネルに「センシ ヨウカートリッジ フォセット」と表示されます。
3. 洗浄カートリッジ（4個）を袋から取り出します。
4. インクカートリッジスロットに、洗浄カートリッジを取付けます。
 - ・洗浄カートリッジの▲マークを上にして、装置側に向けて挿入してください。
 - ・洗浄カートリッジはスロットの奥までしっかり挿入してください。

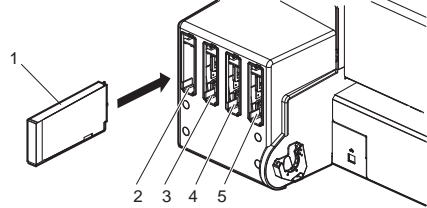


番号	名称
1	洗浄カートリッジ
2	インクカートリッジスロット

- ・すべての洗浄カートリッジを取り付けると、操作パネルに「ヘッド センシ ヨウチュウ」と表示され、製品が洗浄液充填を開始します。
 - ・洗浄液充填後、操作パネルに「カートリッジ フォイテクター サイ」と表示されます。
5. 洗浄カートリッジを全て取り外します。
 - ・操作パネルに「ヘッド センシ ヨウチュウ」と表示され、製品がヘッド洗浄を開始します。
 6. ヘッド洗浄終了後、操作パネルに「センシ ヨウカートリッジ フォセット」と表示されます。
 7. 手順4-5を繰り返します。
 - ・ヘッド洗浄終了後、操作パネルに「センシ ヨウシマスカ イイエ」と表示されます。
 8. 操作パネルの[Enter] キーを押します。
 - ・操作パネルに「インクカート リッジ フォセット」と表示されます。

9.1 220ml インクカートリッジの取付け

1. インクカートリッジを袋から取出します。
2. 以下の手順で新しいインクカートリッジをかくはんします。
 - ・差し込み口を上に向けて 3 秒待ちます。
 - ・次に差し込み口を下に向けて 3 秒待ちます。
 - ・3 回繰り返します。
3. インクカートリッジをインクカートリッジスロットに取り付けます。
 - ・インクカートリッジは、装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色を合わせて取付けてください。
 - ・インクカートリッジの▲マークを上にして、装置側に向けて挿入してください。
 - ・インクカートリッジはスロットの奥までしっかり挿入してください。



番号	名称	番号	名称
1	インクカートリッジ	4	インクカートリッジスロットM
2	インクカートリッジスロットK	5	インクカートリッジスロットY
3	インクカートリッジスロットC		

- ・操作パネルに「インクシ ユウテンチュウ **%」と表示され、初期充填を開始します。
- ・初期充填には約4分間かかります。初期充填中は、インク充填動作と休止動作を繰り返します。
- ・メッセージの「**」部が100になると、初期充填が終了します。

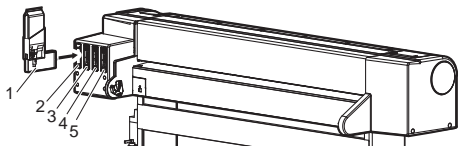
- 注 記
- インク充填中は、以下のことを遵守してください。
 - ・製品の電源をOFFしないこと。
 - ・製品の電源ケーブルを抜かないこと。
 - ・フロントカバーを開けないこと。
 - ・メディアセットレバーを上げないこと。

4. 初期充填が終了すると、操作パネルに「メディアナシ」と表示されます。

- 注 記
- 初期充填直後にノズルチェック作画を行うと、次のような現象が発生する場合があります。
 - ・作画した線がかすれる
 - ・部分的に作画されないこのような場合には、取扱説明書「6.2.3 ヘッドクリーニング」に従って、微量充填を行ってから作画結果を確認してください。微量充填を行っても作画結果に変化が無い場合は、製品を1時間以上放置後、再度微量充填を行ってから作画結果を確認してください。それでも作画結果に変化がない場合は、取扱説明書「8.4 お問い合わせ先」までご連絡ください。

9.2 大容量パックアダプタ（オプション）の取付け

1. インクパックを袋から取出します。
2. インクパックとスマートチップカードを大容量パックアダプタへ取付けます。
3. 以下の手順で新しいインクパックをかくはんします。
 - ・インクパックが大容量パックアダプターから抜けないように、上から押さえ、インクパックの差し込み口を上に向けて3秒待ちます。
 - ・次に差し込み口を下に向けて 3 秒待ちます。
 - ・3 回繰り返します。
4. 大容量パックアダプタをインクカートリッジスロットへ挿入します。
 - ・インクパックは、装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色を合わせて取付けてください。
 - ・大容量パックアダプタはスロットの奥までしっかり挿入してください。



番号	名称	番号	名称
1	大容量パックアダプタ	4	インクカートリッジスロットM
2	インクカートリッジスロットK	5	インクカートリッジスロットY
3	インクカートリッジスロットC		

- ・操作パネルに「インクシ ユウテンチュウ **%」と表示され、初期充填を開始します。
- ・初期充填には約4分間かかります。初期充填中は、インク充填動作と休止動作を繰り返します。
- ・メッセージの「**」部が100になると、初期充填が終了します。

- 注 記
- インク充填中は、以下のことを遵守してください。
 - ・製品の電源をOFFしないこと。
 - ・製品の電源ケーブルを抜かないこと。
 - ・フロントカバーを開けないこと。
 - ・メディアセットレバーを上げないこと。

5. 初期充填が終了すると、操作パネルに「メディアナシ」と表示されます。

- 注 記
- 初期充填直後にノズルチェック作画を行うと、次のような現象が発生する場合があります。
 - ・作画した線がかすれる
 - ・部分的に作画されないこのような場合には、取扱説明書「6.2.3 ヘッドクリーニング」に従って、微量充填を行ってから作画結果を確認してください。微量充填を行っても作画結果に変化が無い場合は、製品を1時間以上放置後、再度微量充填を行ってから作画結果を確認してください。それでも作画結果に変化がない場合は、取扱説明書「8.4 お問い合わせ先」までご連絡ください。

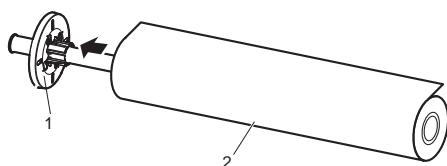
10 ロール紙のセット方法

ロール紙のセット方法について説明します。

以下の手順に従って、ロール紙をセットしてください。

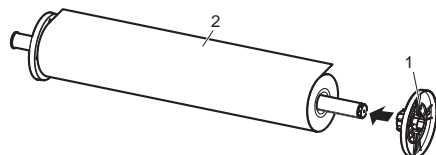
1. 固定メディアストップパから見てロール紙の巻きが左巻きになるようにして、スクローラにロール紙をセットします。

2. 固定メディアストップパの右端に、ロール紙の芯が突き当たるまで押込みます。



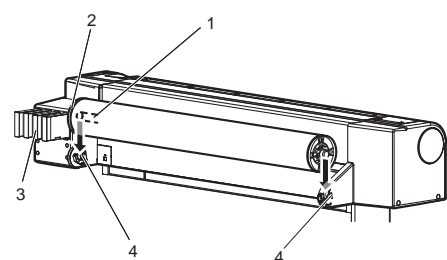
番号	名称	番号	名称
1	固定メディアストップパ	2	ロール紙

3. 可動メディアストップパを、ロール紙の芯にしっかりと固定するように取付けます。



番号	名称	番号	名称
1	可動メディアストップパ	2	ロール紙

4. スクローラを固定メディアストップパがインクカートリッジスロット側になるようにスクローラ受けにセットします。



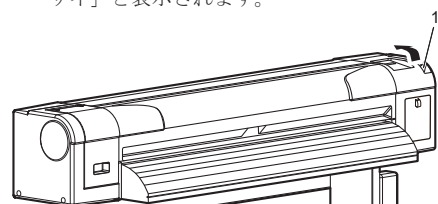
番号	名称	番号	名称
1	スクローラ	3	インクカートリッジスロット
2	固定メディアストップパ	4	スクローラ受け

5. 製品の電源をONします。
6. 製品が初期動作を開始します。

・操作パネルに「メディアナシ」と表示されます。

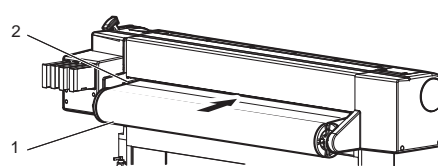
7. メディアセットレバーを後に倒します。

・操作パネルに「メディアラセットシテクタサイ」と表示されます。



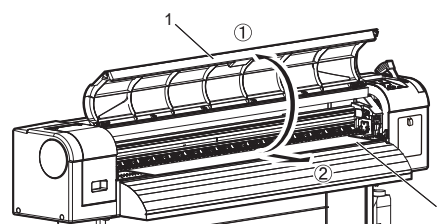
番号	名称	番号	名称
1	メディアセットレバー		

8. ロール紙を給紙スロットにセットします。



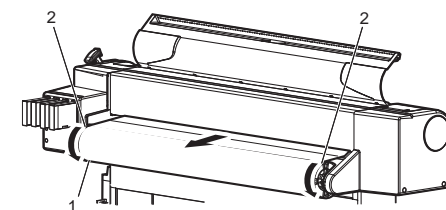
番号	名称	番号	名称
1	ロール紙	2	給紙スロット

9. フロントカバーを開け、ロール紙を引き出します。



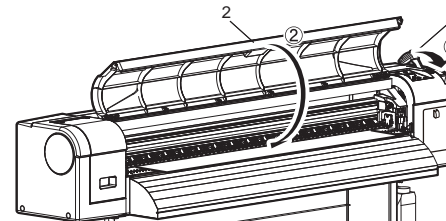
番号	名称	番号	名称
1	フロントカバー	2	ロール紙

10. スクローラを持ってロール紙を少し巻き戻し、メディアのたわみおよび斜行を取除きます。



番号	名称	番号	名称
1	ロール紙	2	スクローラ

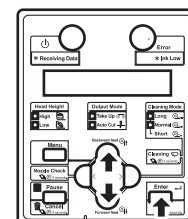
11. メディアセットレバーを手前に戻し、フロントカバーを閉めます。



番号	名称	番号	名称
1	メディアセットレバー	2	フロントカバー

・操作パネルにメディア種類設定メニューが表示されます。

12. 操作パネルの「+」キーまたは「-」キーを押して、セットしているメディア種類を選択し、「Enter」キーを押します。

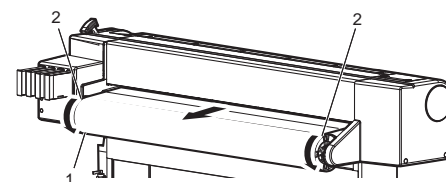


・メディア種類が確定します。

・操作パネルに「メディアイニシャルチュウ」と表示され、メディアイニシャル動作を開始します。

・メディアイニシャル動作が終了すると、操作パネルに「インサツデキマス」と表示され、通常状態に移行します。

13. スクローラを持ってロール紙を巻戻し、メディアのたるみを取除きます。



番号	名称	番号	名称
1	ロール紙	2	スクローラ

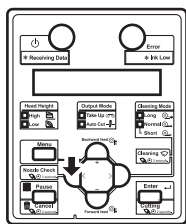
・メディアセットが終了します。

11 印刷状態の確認

初期充填後のプリントヘッドの状態を確認します。

1. 製品の電源をONし、ロール紙をセットします。
2. 製品が通常状態であることを確認します。
3. 操作パネルの「<」キーを2秒以上押します。

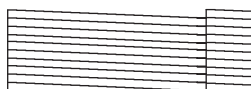
10 ロール紙のセット方法



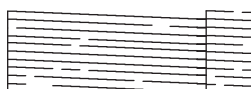
- ・ノズルチェック作画を開始します。

4. 作画サンプルを見て、チェックパターンがかすれたり、欠けたりしているかどうかを確認します。

ノズル抜けなし

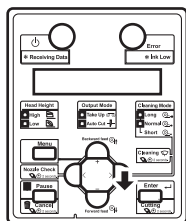


ノズル抜けあり



5. ノズルチェックの結果、チェックパターンがかすれたり、欠けたりした場合は、ヘッドクリーニングを行います。

- ・操作パネルの「>」キーを2秒以上押し続けます。



- ・操作パネルに「クリーニング チェウ ** %」と表示されます。

6. ヘッドクリーニングを開始します。

注 記

- 1回のヘッドクリーニングで作画のかすれ・欠けがなくならなかった場合には、強力クリーニングを行ってください。
- ヘッドクリーニングを数回行っても、作画のかすれ・欠けがなくならなかった場合は、取扱説明書「7 トラブルシューティング」を参照のうえ、適切な処置を行ってください。

7. 再度ノズルチェックを行い、プリントヘッドの状態を確認します。

12 本製品のマニュアル構成

本製品のマニュアルは次の構成になっています。

・設置要領書（本書）

本製品の開梱、設置、使用前の準備までの作業手順について説明しています。

・プリンタ・アクティベーションガイド*

本製品の初回起動時に行う作業の手順を説明しています。

・取扱説明書*

本製品の使用前の準備、日常の使用方法、応用的な機能の使用方法などについて説明しています。

*MUTOH Clubからダウンロードしてください。

<https://club.mutoh.co.jp/mutoh/guser>

参 考

- 本製品の取扱説明書はPDF形式で作成されています。
- PDFの閲覧にはAdobe Acrobat Reader6.0以上が必要です。
Adobe ReaderはAdobeから無料でダウンロードすることができます。

お問い合わせ先

本製品で技術的に困りのことがございましたら、MUTOH カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MUTOH カスタマーサポート

- ・住所：〒154-8560 東京都世田谷区池尻3-1-3
- ・TEL：☎ 0120-174911
- ・FAX：☎ 0120-184711
- ・E-mail：gsup@mutoh.co.jp
- ・営業日：月～金曜日
(土、日、祝祭日、弊社指定休日を除く)
- ・受付時間：
午前9:00 ～ 12:00、午後1:00 ～ 5:00

MUTOH